



日本障害者スポーツ協会功労章
千木良 國男さん・75歳
表町一丁目

スポーツを通じて人生の楽しさを

県障害者スポーツ指導者協議会の設立や陸上競技、車いすバスケットボールの普及に貢献。その功績が認められ日本障害者スポーツ協会表彰で功労章を受けた。

「今まで無我夢中で携わってきた。感無量の一言に尽きます」

昭和58年、第19回全国身体障害者スポーツ大会が本県で開催することになった。以前、大学のバスケット部で活躍していたことが評価され、強化委員長と車いすバスケットボールの監督に抜てきされた。

「地元の開催ということ、有望な選手をどう集め、どう強化していけばよいか。苦労の連続でした」

選手を見ていると自分の苦労などはどこかへ行ってしまう。「選手が思い切りコートで動いて

いる姿や試合に勝ったときの笑顔を見ることが本当にうれしいし、大好きなんです。それが、励みとなっています」

選手たちに接していて思っていることが二つあるという。

「スポーツが障害を持っている人たちの社会復帰する手助けになればと。もう一つが、人生の楽しさを学んでほしいと思っているんです」

忙しい日々の合間を縫って、世界遺産を見たり温泉に入ったりする旅行が唯一の楽しみだ。

「今があるのは、家族の支えがあったから。感謝でいっぱいです。今は若い指導者を育て、パラリンピックに出場できるように選手を発掘したい」と、顔をほころばせながら語る様子はまだまだ若い。

新しい正副議長が決定

3月3日、平成21年第1回定例市議会が開会し、議長に立見賢三議員、副議長に町田徳之助議員を選出。会期は26日までで、来年度の一般会計予算などが審議されます。



立見賢三議長



町田徳之助副議長



消防と楽しく触れ合う

春の火災予防運動最終日の3月7日、けやきウォーク前橋で「消防ふれあい広場」を行いました。消防士体験や地震体験、応急手当などのイベントを開催。たくさんの親子連れが消防活動に楽しく接しながら、もしものときの対応を学びました。



市立前橋高で楽しく国際交流

3月3日、市立前橋高は台湾僑、泰高級中学の生徒36人の訪問を受けました。体育館での歓迎行事では、吹奏楽部による歓迎の演奏、訪問団からのお礼の合唱などが行われました。その後、高校生らは、茶道や琴の演奏を体験。お互い身ぶり手ぶりですぐに打ち解け合い、楽しく交流を深めました。

若い芽のポエム

★入選 水あそび

山王小2年

榊澤 美空さん

ながれるプールでとまってもはしっても
ながされる。ながされる。
もぐってさかなおよぎ。かにおよぎ。

★入選 「ありがとう」

桃木小6年

中島 勇希さん

またながされる。スピードでながされる。
さかなみたいにとんどんすすむ。
ながされる。
顔を出してこんどはビーバーみたいに、
顔を出しておよぎ
ながされる。
お友だちとあそぶ。
お友だちとくるくるくるくるまわ
る。
ながされる。
かけっこで ながされて ながされて
きれいな水見て、
犬かきしながらおよいでおよいで、
ながされて、
ながされる。

川みたいにくっくりにくっくりにながされていって魚の気分。
足をばたばたとんどんすすむ。
先生のふえがピー

ありがとう。
その一言が
人の気持ちを軽くする。
でもその一言は
言いづらく
人の小さな弱点だ。
それを乗りこえれば
この世界は
もっと明るく
もっと幸せになる。
そして戦争なんて争いは
すべてなくなる。
「ありがとう」は
一種の魔法。
人の心を
幸福にさせる
魔法かもしれない。
魔法だけでも
だれでも言える
すごい魔法。